

2015年8月14、15日 石空川南沢 メンバー；L朝倉、倉沢、村上、佐藤

初日、曇空のもと廃道になった林道の終点から燕頭山への尾根に取り付き高巻いて精進ヶ滝落ち口の上に着。美しい水と滝の溪に再会。すぐに北沢との分岐でまず北沢の左岸からとりつき北沢の滝上に降り立ち対岸の尾根を2時間ほど登りようやく南沢にたどり着く。明るくすっきりした沢と滝の高巻きを繰り返し広河原の泊場に到着した。

二日目、晴れ、広河原からしばらくは穏やかな溪相をいくと多段10mの滝がある。過去には登ったが今回はだめで倉沢が突破する。その後も巻きと沢を繰り返し二俣着。二俣からは予定通り左に入るも高巻きを経て15mナメに行く手を阻まれる。最初右から巻こうとしたが、岩がすっぽ抜ける危険性があり左の樹林帯に転進。しかしこちらも岩壁が次々に現れてそれを交わしつつ登りようやくクリヤ。時間も押していたためそのまま尾根を藪漕ぎして苦しい時間を経て登山道にたどり着いた。

溪は美しかったが、沢にいる時間より巻いているほうが長かった今回の沢。充実した二日間であった。

コースタイム (含む休み)

14日；道の駅葛木宿5：30－御座石鉱泉林道P6：10－林道終点7：20－精進ヶ滝落ち口上8：40－南沢・北沢出合9：30－広河原14：45

15日；広河原6：00－二俣9：00－鳳凰小屋付近の登山道15：00－燕頭山16：00－駐車場所17：20



全員集合



トンガリ岩



高巻き多し



2匹釣れた



男達作業中



20M ナメ滝